

パリ協定ルールのポイント
途上国への資金支援の具体像を先進国が2年おきに公表。
削減目標や量の検証は先進国・途上国は差をつけず共通のルールで行う。
現在の削減目標の上積みを目指す。
削減する目標期間を5年から10年にするかは先送り。
海外での削減分を自国の削減分として加算する市場メカニズムのルールも引き続き議論。

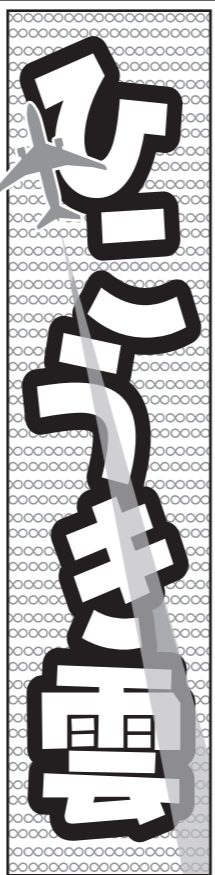
**先進国、発展途上国が折り合い180ヶ国の参加が決定!**

昨年12月にポーランドで開催されていたCOP24(第24回国連気候変動枠組条約締結国会議)が「パリ協定」を運用する実施指針を採択して閉幕しました。この会議は、米国のCOPから抜け後の温暖化対策の行方を占う、最も重要な会議であるため、参加国は各国とも固唾をのんで、参加していましたが、先進国が途上国に対して行う資金援助や削減目標を巡って、対立しましたが、最終段階で先進国と途上国が折り合い、昨年のパリ協定は、2020年から適用されることになりました。

# 米国外の全ての国が批准!

「パリ協定」で合意した2020年以降の地球温暖化対策、国際枠組み実施指針が採択。

トランプ大統領は、地球温暖化はフェイクニュースだと言ったが180ヶ国の全てが参加表明。

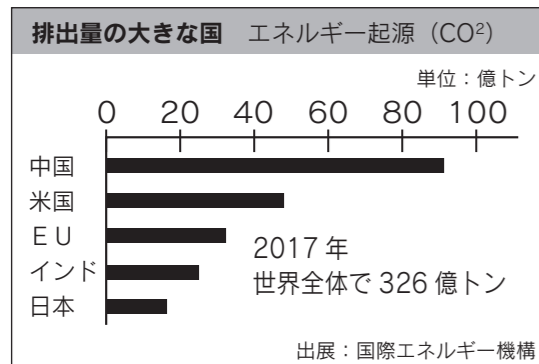


発行所 株式会社 松下孝建設  
 発行人 松下孝行  
 編集責任 齋藤恭誠  
 ■本社  
 〒891-0108  
 鹿児島市中山1丁目14-29  
 TEL 099-267-7594  
 FAX 0120-079-089

この合意の最も大きな意義は、米国のCOP24(第24回国連気候変動枠組条約締結国会議)が「パリ協定」を運用する実施指針を採択して閉幕しました。この会議は、米国のCOPから抜け後の温暖化対策の行方を占う、最も重要な会議であるため、参加国は各国とも固唾をのんで、参加していましたが、先進国が途上国に対して行う資金援助や削減目標を巡って、対立しましたが、最終段階で先進国と途上国が折り合い、昨年のパリ協定は、2020年から適用されることになりました。

## 米国の離脱は、トランプ大統領のオバマ前政権に対する私怨?

2020年から適用が始まる地球温暖化防止の国際的な枠組みは、2015年にパリで採択された第21回国連気候変動枠組条約締結国会議で合意し、2016年11月に発行しました。参加、180ヶ国が批准しましたが、米国のトランプ大統領が、2017年6月に離脱を表明し、当時のオバマ大統領と中国の習近平政権という2大排出国が採択後、1年足らずの条約発効というスピード世界的主導し、温暖化対策の世界的な熱意の高まりをトランプ新大統領が2017年6月に離脱を表明しました。これに対し米国の各州は、州単位での参加を表明しましたが、今回の実施指針の危機は、一応回避された。しかし世界第2位の排出大国米国の参加しなければ温暖化対策の実効性を確保するのは難しいところですが、この会議に参加していた米国のガバナー国務次官補代行は「条約の公平性を重視する」と、積極的に発言し、中国などを念頭に先進国と途上国も共通のルールで削減を進める事になりました。



気候変動交渉を巡るこれまでの経緯	
94年3月	気候変動枠組条約が発効
97年12月	京都議定書が採択
01年3月	米国の京都議定書離脱表明
05年2月	京都議定書が発効
15年12月	パリ協定採択
16年11月	パリ協定採択
17年6月	トランプのパリ協定離脱表明
18年12月	COP24で実施指針合意
19年6月	G20首脳会議(大阪)
19年11月	COP25
20年まで	温暖化ガス削減長期戦略提出 各国の削減目標の更新・提出
20年1月	パリ協定の実施期間開始

パリ協定の前進となる京都議定書では、先進国のみ温暖化ガスの排出削減義務を課していましたが、パリ協定では、排出が増える途上国も参加し、全ての国が削減目標を公表する仕組みを採用、温暖化防止の実行効果を高めています。各国の削減目標を積み上げて、世界の平均気温の上昇を産業革命以前に比べて2℃未満に抑えることを目指します。更に1.5℃以下にすることも努力目標とすることで一致しました。COP24では、パリ協定を20

年か適用するために実施指針について、確実に合意する必要がありましたが、指針には各国が公表する削減目標のあり方や期限、途上国への資金支援を行う仕組みなどが盛り込まれていました。ただ、一部の指針は決着が先送りされて来年のチリで開催されるCOP25での合意を目指しています。米国の離脱した180ヶ国が合意した背景には、現実に温暖化の被害が目に見えるように増えているからです。今我々に出る事は、家庭からの温暖化ガスの排出量を極力少なくすることで、そのためには住宅の高性能化が最も重要で、ZEHも太陽光パネルが安価になり、無理なくも手に入る時代になってきました。アメリカのトランプ大統領を責めるよりも我々もまた、身近なところから我々に出る温暖化対策が重要になります。



亥年の守護本尊は阿彌陀如来  
 極楽浄土に導く、滅罪や敬愛の仏様です。

平成三十一年 元旦

阿彌陀如来の真言: オン・アミリタ・テイセイ・カラウン 戊戌(亥)年の守護本尊は同じ阿彌陀如来です。

本年も最高の住環境を求めて  
 たゆまぬ努力を続けて参ります。  
 初春のお喜びを申し上げます。

本年は、平成天皇の御退位や、消費増税など様々な困難な事象が見え隠れしていますが、私達の使命は、いつの世にも最高の住環境を皆様にお届けする事と自負致しております。昨年、新展示場「和楽」も誕生し年末の慌ただしい中にも、多くの皆様にご来館頂きました。地球温暖化も益々、緊急対策が求められており、新聞紙上では先進国、途上国を問わず米国のCOP24を除く180ヶ国が「パリ協定」を批准と報道しています。先進国、途上国の別なく、温暖化は目に見えるような形で気候異変という牙をむいて襲ってきます。松下孝建設は、住宅のあり方は、機能的であればあるほどシンプルで美しくなると信じてきました。デザインは住宅性能の最も重要な一部で省エネルギーは、住宅性能の総合力から生まれます。住宅の細部にわたって、性能向上と効率化を目指してきましたが、高性能住宅の集大成として機械力で行う力づくの「全館空調」ではなくエアコン一台で快適な「全館空調」が実現出来る住環境の提供を目指します。

本年も、倍旧のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。新年のごあいさつに代えさせていただきます。

株式会社 松下孝建設  
 代表取締役 松下孝行



外観

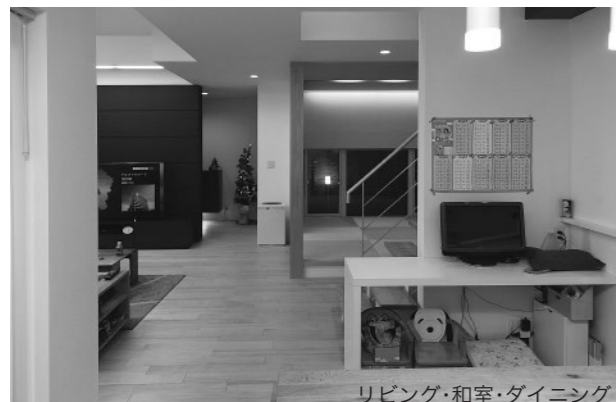
この住宅に住まわれたご感想をお聞かせ下さい。

今回伺ったS邸は、ご夫婦と、かわいい盛りのお子様2人の4人家族でした。

2年前にこの家の建築現場を訪ねた時には、開発されて整地されたばかりの土地に、様々な住宅が20棟以上も競争するよう建てられていたが、今はすっかり落ち着いた住宅街になっていました。

住宅が完成したのは、一昨年の12月で、大きな吹き抜けのあるリビングは、外から見ると夜も明るく、家の前にいる時に夜を通る方が「この家は、とても素敵な家ですね」とわざわざ声を掛けてくれたそうで、新興住宅街の中でも特別に目立っているようで、御主人、奥様共に喜んでおられました。

御主人は、動きやすい室内の動線を気にしていたということ



リビング・和室・ダイニング

「二人目の子供も産まれ、アパート暮らしでは、問題も多くなってしまったのでそろそろ建てようか」という話になりました。様々な展示場や現場見学会に参加しましたが、何をどの様な基準で見ればよいか、さっぱり判りませんでした。インテリアだけで、住宅は専門家が建てるのですから、新築すれば快適になるものだと思います」と奥様。



リビング

「偶然、松下孝建設の展示場があったので入ってみました。今まで見てきた展示場とは、漠然と何が違う印象を受け、その時は何が違うのか、判らなかつたのですが、後で考えてみると性能の差を体感していたことが、だんだん分かって来ました。寒さとか暑さは、エアコンの強弱で演出できますが、展示場の中では、どこでも冬は暖かく、夏は涼しさを感じる事が出来ますが、暑さや寒さには、程度の違いがあり、過剰な暑さや寒さは不快になることが判りました。展示場でも早く出たい展示場と長く居たい展示場がある



和室

「光熱費がどのくらい必要か、結露の心配は無いのか、主婦として気になることを率直に聞いて見る事だと思えます」と奥様。

「住宅建築は、素人には見た目の良さは、とても大切だと思えます。私はなぜだか、この住宅のデザインが好きでしたが、デザインには何かしら合理的な裏付けが必要です。大きな吹き抜けや間仕切りが極端に少ない内部など、私達が育った親の世代の住宅とは、全くといって良いほど変わっています。好奇心を持って、その違いを見つけていくこと、



キッチンダイニング

「光熱費がどのくらい必要か、結露の心配は無いのか、主婦として気になることを率直に聞いて見る事だと思えます」と奥様。

「住宅建築は、素人には見た目の良さは、とても大切だと思えます。私はなぜだか、この住宅のデザインが好きでしたが、デザインには何かしら合理的な裏付けが必要です。大きな吹き抜けや間仕切りが極端に少ない内部など、私達が育った親の世代の住宅とは、全くといって良いほど変わっています。好奇心を持って、その違いを見つけていくこと、



ご家族



大きな吹き抜け

**お施主様ご訪問** 「松下孝建設」のお施主様にお聞きしました。

**お施主様 S邸 (4人家族)** 【建設地 鹿児島市光山】

完成後2年経過したS邸は、元氣なご姉弟がいらつしやる素敵な住宅でした。

「この家を訪ねてくれた方が、最も驚かれるのは、冬の場合は、こんなに大きな吹き抜けがあるのに寒くないという事です。和室もダイニング・キッチンも仕切られていないのに、温度が一定していることや、全館の暖房がエアコン一台というのにも驚かれますね」と奥様。

「土地がみつからなくて、この土地に出会うまで、各社の展示場や現場見学会をたくさん見ました。二人目の子供も産まれ、アパート暮らしでは、問題も多くなってしまったのでそろそろ建てようか」という話になりました。様々な展示場や現場見学会に参加しましたが、何をどの様な基準で見ればよいか、さっぱり判りませんでした。インテリアだけで、住宅は専門家が建てるのですから、新築すれば快適になるものだと思います」と奥様。

**お施主様 S邸 (4人家族)**

ハイブリッド・エコ・ハートQ  
「エアコン1台、全室低温空調暖冷房」

**和楽展示場 公開中!**



美しい『和』のシンプルさを  
職人の技と ところを込めて  
丁寧に仕上げた 心地よい空間



鹿児島島の気候に適した高気密・高断熱をそのままに、「和」を全面にイメージしたモデルハウスです。一般家庭用のリビングサイズのエアコンで室内空間のすべてが温度差なく、一年中を快適に過ごせます。高性能樹脂サッシと24時間計画換気で、結露の発生を防止、家族の健康と住宅の高耐久性を実現しました。ZEH基準を標準クリアした外皮性能とハウス・オブ・ザ・イヤー2013で大賞を受賞した公的にも認められた施工技術の粋。外装、内装共にこれまでの松下孝建設とは少し違う趣を感じてください。

ハイブリッド・エコ・ハートQ  
「エアコン1台、全室低温空調暖冷房」

**加世田展示場 公開中!**



加世田展示場は将来、ZEH(ゼロ・エネルギー・ハウス)の為に太陽光パネルが取り付けられる様に大屋根構造になっています。また、新しく開発された新型暖冷房空調システムが取り付けられており、夏も冬も低温空調による省エネルギーで快適なシステムが稼働する予定です。平屋感覚の住宅ですが、屋根構造を活かして一室だけ2階に居室が設けられています。大きな開口部と大屋根の今までの加世田にはない全く新しいコンセプトで設計された住宅ですから是非、ご覧頂きたいと思えます。この展示場で新しい松下孝建設に出会えることと存じますので、ご家族の皆様でお越しください。心からお待ち申し上げております。

ハイブリッド・エコ・ハートQ  
「エアコン1台、全室低温空調暖冷房」

**薩摩川内展示場 販売受付中!**



松下孝建設のHybrid eco-heart Q工法は、充填断熱と外張り断熱のW断熱工法です。外張り断熱には、遮熱シートが貼られ、住宅が蓄熱されるのを防ぎます。内側の充填断熱は外部の影響を受けにくいので、保冷材として室内の急な温度変化を防止、また、気密性が高いので、室内の涼しい空気が必要以上に外部へ逃げていくのを防いでいます。松下孝建設が標準採用している第三種換気システムは、家全体の空気を動かし、エアコン一台でも温度差の少ない、快適な室内空間を実現しています。

□住宅に関する資料等もフリーダイヤルにてご請求下さい。資料等をお送り致します。 ☎0120-079-089